

令和3年第10回福祉医療常任委員会 要点記録

開閉会日時	令和3年11月17日（水曜日）			開会	9:56		会議場所	別海町議会 議場	
				閉会	11:34				
委員の出欠	1 番	宮越 正人	出席	5 番	外山 浩司	出席	9 番	今西 和雄	出席
	11 番	瀧川 榮子	出席	15 番	戸田 憲悦	出席			
出席説明員	福祉部	福祉部長		町民課長		福祉課長		介護支援課長	
		今野 健一	出席	皆川 学	出席	干場みゆき	出席	高橋 勇樹	出席
		保健課長		老人保健施設事務長		訪問看護ステーション所長			
		干場 富夫	出席	竹中 利哉	出席	堀 留美	欠席		
		介護支援課主幹		地域包括支援センター長		居宅介護支援事業所長			
		渡辺 久利	出席	九里 富恵	欠席	大道 詳子	欠席		
		保健課主幹		保健課主幹		母子健康センター師長		福祉課主査	
		齊藤 晴美	欠席	畠澤みどり	欠席	花川 純子	欠席	大森 晴海	出席
		福祉課主査		介護支援課主査		地域包括支援センター主査		町民課主査	
		澤田 憲一	欠席	松本 静香	出席	井川 仁	欠席	奈良 司	欠席
		町民課主査		町民課主査		町民課主任		保健課主査	
		竹本 誠	欠席	木幡 友哉	欠席	大槻 憲史	欠席	能登 麻奈美	欠席
	母子健康センター主査		老人保健施設主査		老人保健施設主査		保健課主任		
成瀬 広子	欠席	岩口 真紀子	欠席	中田 幸規	欠席	佐伯 祐司	欠席		
別海 病院	病院事務長		病院事務課長		病院事務課主幹		病院事務課主査		
	三戸 俊人	出席	小川 信明	出席	石戸谷友絵	出席	西田 和弘	出席	
委員外の出席	議長	西原 浩				合計	1名		
事務局職員	事務局長	小島 実				合計	1名		
傍聴者数	一般	0名	報道関係者	0名		合計	0名		

令和3年第10回福祉医療常任委員会 要点記録

会議に付した事件及び会議結果など

発言者	会議経過 ※所管毎に議事を行う事情等により議事番号が前後することがある。
委員長 9番 今西	9:56 開会
	出席委員5名、委員外 議長1名、会期1日
委員長 9番 今西	挨拶
委員長 9番 今西	【病院所管事務調査】
病院事務長 三戸	挨拶及びコロナ感染症・インフルエンザワクチンについて
	<p>・挨拶とあわせて(1)新型コロナワクチン接種とその他のインフルエンザワクチン接種について説明あり。 新型コロナウイルスワクチン接種は、11/2・4・5日に12歳誕生を迎えた方、ワクチンを1回目打って2回目打っていない方を個別接種実施。11/26日2回目実施予定。 個別接種は3週間間隔で進めていく(2月までを目標)。</p> <p>3回目接種は、これまで同様に別海町立病院で集団接種予定。接種開始時期や対象者抽出は福祉部と協議調整中。</p> <p>インフルエンザワクチンの予防接種については、11/1から別海町立病院、西春別駅前診療所、尾岱沼診療所で開始。昨年と比べてワクチンの供給量が少なくなることが予想されており、ワクチンがなくなり次第接種終了となる。</p> <p>現在、インフルエンザ感染者は発生していない。</p> <p>職員の採用では、年度途中の退職者の補充と新年度を見据えて人員確保のため、12/1から正看護師1名採用予定。</p>
委員長 9番 今西	(4) 町立別海病院の経営等について(資料により説明)
病院事務課長 小川	<p>・診療科別患者数調べについて</p> <p>令和3年9月までの入院累計 10,464人 前年比較 295人減。脳神経内科が1,050人増だが、開設がR2.7月なので3か月分少ないので差が大きい。整形外科はR2にコロナの影響で東京方面の出張医が来れなかったことがありR3が増となっている。内科、外科、小児科、産婦人科で減少、特に産婦人科はコロナ病床にしたための減少が大きい。</p> <p>外来累計は、31,252人 前年比較 1,109人増。脳神経外科・整形外科の増の要因は入院と同じ。小児科の増は8月以降のRSウイルス流行による。リハビリテーション科はコロナ緊急事態宣言で不要不急の診療を制限したことによる。</p> <p>・収益勘定について</p> <p>営業収益R3累計 約6億7,025万円 前年比 約1億884万円増収。</p> <p>主な内訳 入院1,253万円、外来4,233万円、その他医療収益5,398万円増</p> <p>増加理由は、新型コロナウイルスワクチン接種の接種料収入が要因。</p> <p>営業費用R3累計 約9億9,326万円 前年比 約7,454万円増</p> <p>主な内訳 給与費1,745万円、材料費2,451万円、経費1,227万円増。</p> <p>医業外収益R3累計 約6億5,971万円 前年比 2,073万円の減。</p> <p>主な内訳 一般会計負担金 3,000万円の減。</p> <p>医業外費用は、1,228万円 昨年と同程度。</p> <p>事業収益は 3億2,442万円 対前年比 1,366万円の増。</p> <p>・資本勘定は、昨年と今年は建設事業の比が違いすぎるので比較検討は差し控える。</p> <p>経営状況は昨年より良くなっている。</p>
委員長 9番 今西	質疑 なし

令和3年第10回福祉医療常任委員会 要点記録

	(2) その他 MRIの使用状況について
病院事務課主幹 石戸谷	・R3.5月開設から10月までの実績 265件 1か月平均 44件
委員長 9番 今西	質疑
委員 1番 宮越	・利用想定は何件だったのか。
病院事務課主幹 石戸谷	・MRIが入る前は、中標津病院か根室市立病院に依頼していたが、その時はひと月1件もない状況だったので、想定より多いと考えている。
副委員長 1番 外山	・今がフル活用なのか。余力はあるのか。夜間検査はあるのか。
病院事務長 三戸	・ほかの検査もあるので、基本的には予約制で午後3枠で進めている。先生のリクエストもあり、午前中の実施も調整している。夜間は看護師の数も限られているので、事故等の懸念もあることから、今後詰めていきたい。
	・何科が利用しているのか。
委員長 9番 今西	・整形外科が主だが、脳神経内科や内科でも利用実績がある。
病院事務課主幹 石戸谷	・利用の多いのは何科か。
委員 15番 戸田	・圧倒的に多いのは整形外科。脳神経内科も疑わしいものは活用している。
病院事務長 三戸	
委員長 9番 今西	10:15休憩 10:23再開
	【福祉部所管事務調査】
福祉部長 今野	挨拶及び概要説明
委員長 9番 今西	(1)新型コロナワクチン接種について(資料で説明)
保健課長 干場	・接種状況について
	11月14日現在 対象者 13,540人
	1回目 12,206人 90.1% 2回目 12,124人 89.5%
	11月10日現在 全道 1回目 77.7% 2回目 71.9%
	全国 1回目 77.6% 2回目 74.1%
	現在は主に小学生を対象に、別海病院で接種日を設けて接種を実施。
	・3回目の追加接種について
	2回目から8か月以上経過で18歳以上。ワクチンはファイザー製。会場は町立別海病院。R3.4月に接種した医療従事者から12月以降接種予定。1月以降には高齢者施設入所者、その後は2回目接種を受けた順に発送。接種はR4.6月以降まで。
	3回目接種の発送業務に係る予算は、11月臨時会に提出。接種等の必要な予算は12月定例会に提出予定。
	・報道関係 厚労省ワクチン分科会では3回目接種は12月1日から実施。1・2回目と異なるワクチン、混合接種を認める。自治体の判断で接種間隔6か月に短縮できる。など報道があったが、今後国から示された接種の方針に準じて進める。
	質疑
委員長 9番 今西	・1回目と2回目の接種率が違うが理由は。特に12歳から19歳以下が多いが原因は。
副委員長 5番 外山	・12歳から19歳は、1回目接種のみで2回目を待っている方がいる。
保健課長 干場	・本町の接種は1回目の副反応で2回目を打たなかった方は少なかったと言う判断か。
副委員長 5番 外山	・副反応に対する情報は少なかった。
保健課長 干場	(1回目で重い副反応があり受けない方、医師の問診で2回目回避した方もいる〜小島が保健課長から後で聞き取り)
	・3回目接種については、事務に当たる職員は最初から充てるのか。
委員長 9番 今西	

令和3年第10回福祉医療常任委員会 要点記録

福祉部長	今野	<ul style="list-style-type: none"> ・質問の内容を確認させてほしい。 ・よろしいです。 ・従事した職員をキャンセル対応に充てていく事を検討しているかという事か。 ・それでよろしいです。 ・キャンセル対応については、今後検討するが、1回目2回目はキャンセル対応に従事した職員が担っていたが、3回目は8か月以上となっているので、キャンセル対応ができない。ワクチンが無駄にしない取組を検討したい。 ・それは、当日打てない方が、次の機会に伸ばしてほしいという事か。 ・当日都合が悪く来れなかった方は、8か月以上なので改めて予約してもらって打つことが出来る。 <p>(2)病児・病後児保育の取組及び子育て支援環境の展開について(資料で説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業の内容 ・事業の種類 ・対象児童 ・利用者負担等 ・事業実施に向けた進捗状況 <p>質疑</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象児童は就学前だが、小学校低学年を入れた方がよいと思うが。 ・就学前の児童とした理由は、事業者と協議したところ、初めての保育事業なので人数的な制限や施設的な制限もあり、施設等の状況を勘案して、まずは就学前幼児を対象にするとした。今後状況を見ながら拡充も検討したい。 ・事業者は、西・東・中央に大きな町があるが、何か所設置か。 ・R4は中央地区に1か所。 ・5類型の対象者をおさえているのか。中央だけで受け入れ可能なのか。 ・この事業は突発的な病気に対しての児童を対象とするので想定人数はない。 1日3名から5名程度を受け入れることを想定。 ・生後何か月から対象か。スタッフの数は。 ・生後6か月0歳から5歳まで。スタッフは国の実施要綱を基準。10名に対して1名の看護師と保育士が基準。 ・民間で考えているが公的には考えていないのか。 ・町立別海病院の医師にも相談しているが、公的も検討材料としている。継続して施設の状況や職員の状況、利用者の状況を踏まえて安定的にできるような体制を考えたい。 ・送迎対応については、ファミリーサポートセンター事業で対応しているがリンクしているのか。 ・ファミリーサポートセンター事業は、病児を対象とすることが無理。子どもの症状によって対応できるのは資格を持った保育士になる。 <p>(3) 東部地区における高齢者介護施設の充実について (資料により説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護保険サービス等提供状況について ・高齢者介護施設整備の考え方 ・必要とされる介護サービス等について ・高齢者介護施設整備の進捗状況について <p>質疑</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R元の募集では、通い、訪問、宿泊とあるが、宿泊があるのかかわらず、令和2年度は宿泊を伴う施設でないと運営が成り立たないとあるが、もう少し詳しく説明を。 ・元年度の小規模多機能型居宅介護については、通い・訪問・宿泊がセットになっている。この宿泊は短期のもので、用事があるので預かってほしいとか、冠婚葬祭で何日か泊めて
委員長	9番 今西	
福祉部長	今野	
委員長	9番 今西	
保健課長	干場	
委員長	9番 今西	
保健課長	干場	
委員長	9番 今西	
福祉課長	干場	
委員長	9番 今西	
委員	11番 瀧川	
福祉課長	干場	
委員	11番 瀧川	
福祉課長	干場	
委員	1番 宮越	
福祉課長	干場	
副委員長	5番 外山	
福祉課長	干場	
委員	1番 宮越	
福祉課長	干場	
副委員長	5番 外山	
福祉課長	干場	
委員長	9番 今西	
介護支援課長	高橋	
委員長	9番 今西	
副委員長	5番 外山	
介護支援課長	高橋	

令和3年第10回福祉医療常任委員会 要点記録

	<p>ほしいなどに限定される。R2年度の宿泊は継続した宿泊で老人ホームやグループホームを指している。継続した宿泊が無いと運営が厳しいと事業者からご意見をいただいた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用希望者だが、現在サロン活用は何人で、施設利用者は何人いるのか。 ・サロン遊海の利用者は6名だが、今後は子供から大人まで気軽に集まれる場所としたい。中央の訪問介護サービス利用者は11名。通所サービス(デイサービス)は尾岱沼・床丹地区で18名複数回利用。このような方たちが長い時間移動しなくて済むことになる。 ・サロンを先に建設する考えはあるか。 ・応募者がいないので、サロンを先に進めたうえで、宿泊を伴う施設が必要かどうか踏まえて検討している。 ・働く人の確保はどうなってる。 ・初任者研修は毎年開催。今年度も9名の方が受講。継続して研修を行いたい。 ・高校への初任者研修の働きかけは行っているのか。 ・年1回高校に訪問して説明し、募集もしている。 ・地元の意向を受けての施設整備だと思うがどうか。 ・R元公募の前に連合町内会に内容説明。必要性を聞いている。連合町内会からは毎年要請もあり進めている。実際に利用されている方からは、中央に行くことで問題無い方もいれば、移動に時間がかかるので近くにほしい方がいる。過去のアンケートでも介護保険事業計画調査でも近くにあればという声があった。 ・2度の公募は成就しなかったが、地元の経済団体とのやり取りは。 ・過去に1度協議しているが芳しくなかった。それ以降は協議していない。民間活力に期待している。チャンスがあれば経済団体とも話を進めたいが、今は厳しい状況である。 ・先を見通せる協議をしてほしい。しっかり詰めた動きをしてほしい。 ・速やかに達成できるように進めていきたい。
副委員長 5番 外山	
介護支援課長 高橋	
委員 11番 瀧川	
介護支援課長 高橋	
委員 11番 瀧川	
介護支援課長 高橋	
委員 11番 瀧川	
介護支援課長 高橋	
委員長 9番 今西	
介護支援課長 高橋	
委員 9番 今西	
福祉部長 今野	
委員 9番 今西	
福祉部長 今野	
委員 9番 今西	11:19休憩
	11:26再開
	2 その他
	<ul style="list-style-type: none"> ・西春別駅前歯科診療所 歯科医師の応募状況について <ul style="list-style-type: none"> R2.8月に歯科医師退任に伴い、診療を休止し町HPや歯科医師会を通じ、募集をしていたが、本年9月下旬に、関東地方の歯科医院に勤務する歯科医師から応募したいと問い合わせあり。10月本人希望により来町され、診療所施設の見学、運営等についての話し合いを行った。医師は地域医療に関心があり、現在の歯科医院との契約がR4.3月末、契約満了後は西春別駅前での歯科診療を希望しており、最終的な意思確認を行った結果、応募の意思があり、正式に応募を受理し理事者に報告し現在内定中。 診療所再開に向け、診療所及び医師住宅の設備の入替えや経年劣化による施設の破損個所の補修と最低限必要な環境を整備するため、必要な予算を12月定例会に提出する。 ・福祉灯油・暖房用燃料費等助成金支給事業の実施について <ul style="list-style-type: none"> 町内に居住する高齢者、障がいのある方などの低所得者世帯に対し、冬期間の暖房用燃料費の一部助成。本事業は要綱等を作成して実施しているが、実施要綱に定めている、原油配送価格が基準日の11月1日現在において1リットル当たり100円を超えていることから、実施に係る経費を11月29日開催予定の
福祉課長 干場	

令和3年第10回福祉医療常任委員会 要点記録

	<p>臨時会に予算提案を提出する予定。対象世帯は65歳以上の高齢者のみの世帯障がい者が属する世帯、ひとり親世帯、生活保護世帯でいずれも町道民税非課税の方のみの世帯、一世帯10,000円、生活保護は一世帯5,000円。口座振込み。例年1月からだが、本年はコロナ感染対策で巣ごもり需要があり、原油価格の高騰が生活に大きな影響を及ぼすことから12月上旬から3月中旬まで申請を受け付ける。窓口は福祉課、申請事務は支所・連絡事務所でも行う。町HPやチラシで周知。</p>
介護支援課長 高橋	<ul style="list-style-type: none"> ・抗原定性検査キットの配布状況について
	<p>R3.9月から検査キット用意。事業者等の申し込みにより配布している。これまで学校や保育園、希望のあった民間団体に822キットを配布し、100件の使用報告あり(すべて陰性)。 今後は500キット追加発注する。</p>
副委員長 5番 外山	<ul style="list-style-type: none"> ・別海中央中が野球で全国大会に行ったが、帰庁後検査は抗原キットか、PCR検査か。
介護支援課長 高橋	<ul style="list-style-type: none"> ・定性検査でなく、病院で抗原定量検査を行った。
委員長 9番 今西	閉会挨拶
委員長 9番 今西	11:34 閉会